

令和 7 年度

土地改良施設維持管理適正化事業 金抜設計書

【 揚水ポンプ更新工事 】

地 区 名 御射山 2 号揚水機場

[令和 7 年度加入(第49期生)]

所 在 地 原 村 中 新 田

事業主体名 原 村

土地改良施設維持管理適正化事業  
御射山 2 号揚水機場 揚水ポンプ更新工事

特 記 仕 様 書

原村

## 第1章 総則

### 第1節 一般事項

#### 1-1. 工事概要

この工事は、「土地改良施設維持管理適正化事業 御射山2号揚水機場 揚水ポンプ更新工事」(以下「本工事」と言う。)は、施設老朽化による深井戸ポンプ、ポンプ制御盤機器等の取替を行うものである。

#### 1-2. 適用範囲

本工事は、「施設機械等工事共通仕様書」(長野県農政部制定、以下『共通仕様書』と言う)に基づいて実施する。共通仕様書に対する特記及び追加事項はこの特別仕様書によるものとし、明記なきものは、発注者(以下「甲」と言う。)の承認を得るものとする。

#### 1-3. 工事場所及び工事期間

工事場所及び工期は、次に定めるとおりとする。

工事場所：諏訪郡原村中新田

工 期：令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

#### 1-4. 提出図書

##### (1) 工事着工前及び施工中

- ・着 工 届……………1部
- ・計 画 工 程 表……………1部
- ・現場代理人届……………1部
- ・主任技術者届……………1部
- ・施 工 計 画 書……………1 部
- ・施 工 図……………1 部
- ・機 器 仕 様 書……………1 部
- ・施 工 協 議 書……………1 部(都度)
- ・打合せ議事録……………1 部(都度)

##### (2) 竣 工 時

- ・竣 工 届……………1部
- ・工 事 写 真……………1部
- ・工 事 記 録 簿……………1部
- ・完 成 図 書……………1 部

完成図  
試験成績表  
取扱説明書  
・その他必要と認めた書類

1-5. 関係法令等の遵守

受注者(以下「乙」と言う。)は、工事施工にあたり工事に関する諸法規、その他諸法令を遵守し、工事の円滑な進捗を計るとともに関係諸法令への運営適用は、乙の負担と責任において行うこと。

1-6. 関係官公署への許認可申請

工事施工のため必要な関係官公署、その他の者に対する諸手続は、乙において迅速に処理すること。

1-7. 疑義

本仕様書等に定める事項について疑義が生じた場合の解釈及び本工事施工の細目については、甲の指示に従わなければならない。

1-8. 事前調査

乙は、工事着手に先立ち現場の状況、関連工事、その他について綿密な調査を行い、十分実情把握の上、工事を施工しなければならない。

1-9. 技術員派遣

乙は、工事にあたり機器据付、試運転等に必要な技術員及び特殊技術を要する作業には熟練者を派遣してこれを行うものとする。

1-10. 施設の保全

工事施工にあたり、既設構造物を汚染又はこれに等しい損傷を与えたときは、乙の責任ですべて復旧しなければならない。

1-11. 工事用電力及び用水等

工事用及び検査に必要な電力、用水及びこれに要する仮設材料、消耗品類は、乙の責任で処理しなければならない。

1-12. 跡片付け

乙は工事終了後、甲の指示に従い速やかに不要材料、仮設物、容器、機械類を撤去し、跡地を整備整頓するものとする。

1-13. 試験及び検査

乙は、具体的な試験方法、検査内容について、監督員立会いのもとに試験及び検査を実施するものと

し、これに要する費用はすべて乙の負担とする。

#### 1-14. 現場代理人等

乙は、工事全体の取りまとめ者を立て、作業を円滑に行うものとし、関係先との連絡を密にし、漏れのないうるものとする。

### 第2節 共通事項

#### 2-1. 工事の着手

乙は、工事契約締結後早期に甲と工事について打合せを行い、現場を熟知したうえ工事に着手すること。尚、工事打合せ事項については、その都度議事録を甲に提出すること。

#### 2-2. 承認図の提出

乙は、設計図書に従い、必要に応じ現場実測を行ったうえ、承認図書及び甲の要求する資料等を提出し、承認を得てからでなければ製作に着手することはできない。

#### 2-3. 保証

引き渡し日より1年間(以下「保証期間」という。)において、納入機器について当初の機能を保証すること。取扱の過程によらない原因で設備の故障、損傷等の不良、不備と認められる箇所が生じた場合には、乙において速やかに無償で修理を行うか、当該設備と機能・性能が同等以上の代替品と無償で交換を行うこと。

保証期間において、作業の不備によって事故が生じたときは、乙において速やかに無償で修理すること。

保証期間満了時に乙は甲の立ち会いのもとで総合点検を無償で行い、不良箇所が発見された場合には速やかに無償で修理すること。

#### 2-4. 設計変更

- 1) 乙は、仕様書に従って施工するものであるが、これに明示していない事項でも施工上、技術上当然必要と認められる所は、乙の責任において行わなければならない。
- 2) 本工事施工中、構造物、電気設備等の関係で起る機器の位置変更、配管経路変更等の軽微な変更(以下「軽微な変更」という。)は施工設計図を提出し、甲の承認を得て変更することができるものとする。ただし、本変更の範囲は、設計の本質的機能を変えるものであってはならない。また、軽微な変更のために要する経費は、乙の負担とする。

#### 2-5. 工事写真

工事着手前、施工中、完了の写真を撮影し、工事竣工届とともに提出するものとする。

#### 2-6. 竣工写真

工事竣工時の写真を撮影し、提出するものとする。

## 2-7. 竣工図書

乙は、工事完成迄に維持管理上必要な竣工図書を製本し、提出するものとする。

## 2-8 .関連規定等の適用

乙は、仕様書に記載する工事の関係規定等に従い、誠実にして、かつ完全な施工を行うものとする。

### 1) 法令、条例等の適用

- ① 電気事業法
- ② 電気設備技術基準
- ③ 電気用品取締法
- ④ 建設業法
- ⑤ 建築基準法
- ⑥ 消防法
- ⑦ 労働基準法
- ⑧ 公衆電気通信法
- ⑨ 労働安全衛生法
- ⑩ その他 関係法令及び条例

### 2) 適用規格・基準

- ① 内線規定
- ② 電力会社供給規定
- ③ 日本工業規格 (JIS)
- ④ 日本水道協会規格 (JWWA)
- ⑤ 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
- ⑥ 日本電気工業会標準規格 (JEM)
- ⑦ 日本電線技術委員会標準規格 (JCS)
- ⑧ 日本計測器工業会規格 (JEMIS)
- ⑨ 国土交通省大臣官房官庁営繕部(電気設備)工事標準仕様書
- ⑩ 国土交通省大臣官房官庁営繕部(建築)工事標準仕様書
- ⑪ その他 関連規格

## 2-9. 施工管理

乙は、工事の出来形及び品質に十分配慮し、施工管理を行わなければならない。

- ① 工事施工にあたって、熟練した技術者及び作業員を派遣し、工事の完成に万全を期するものとする。
- ② 工事着手から完了まで、監督員の承諾した施工計画書に基づき、誠実に工事を施工するものとする。
- ③ 工事施工上、既設機器及び構築物等と関連あるものについては、監督員と打ち合わせたうえで施行するものとする。

#### 2-10. 施工の点検及び立会

- 1) 施工後に検査が不可能、若しくは困難な工事、又は調査を要する場合には、原則として甲の立会を受けるものとする。
- 2) 各工事は、それぞれの工程において甲の点検を受けるものとする。

#### 2-11. 工程管理

- 1) 乙は、実施工程表をあらかじめ甲と協議して作成し、提出するとともに適正な工程管理を行わなければならない。
- 2) 乙は、常に工事の進捗状況について注意し、予定の実施工程表を実績と比較検討して工事の円滑な進行を計らなければならない。

### 第3節 工事に関する一般事項

#### 3-1. 概要

本工事は主として機械設備、電気設備、その他計装機器の据付並びに配線工事、配管工事を行うものである。工事は関係法規に準拠し、機械的、電氣的に完全かつ美麗にして耐久性に富み保守点検が容易にできるよう施行するものとする。

#### 3-2. 位置の決定

機器等の据付及び配線路の詳細な位置の決定については甲の指示を受けるものとする。

#### 3-3. 防湿、防触、処理

湿気、水気の多い場所などに設置する機器並びに配線は、所定の防湿、防触処理を行わなければならない。

#### 3-4. 発生材の処理

工事施工に伴う既存施設の解体その他により生じた発生材は甲と打合せのうえ、廃棄などの処理を行うものとする。

#### 3-5. はつり等

機器等の取付けに際し構造物にはつり、貫通及び溶接を行う場合には甲の指示を受けた後施工し、速やかに補修するものとする。

#### 3-6. 運搬

本工事で納入する機器、材料等の運搬に当たっては、湿度、錆及び損傷等の防止対策を講じるものとする。尚、機器、材料等に異常を発見した場合はただちに監督員に報告し、指示を得るものとする。

### 3-7. 搬入

- ① 機器搬入後異常を発見した場合は、すみやかに監督員に報告するとともに、その対策を講じるものとする。
- ② 搬入場所等について、十分監督員と打合せの上行うものとする。

### 3-8. 仮設備

本工事において必要であれば仮設備を設置し、その計画書を監督員に提出し、承認を得るものとする。

### 3-9. 塗装

機器の据え付け時に損傷した箇所等については、補修塗装を行うものとする。

### 3-10. 調整

試験調整については監督員の承諾のもとに行い、その結果は速やかに甲に報告するものとする。尚、必要な計器は乙が準備するものとする。

### 3-11. その他

撤去品等は、監督員の指示により、乙が責任を持って処分するものとする。

## 第2章 主要機器・材料仕様書

### (1) 揚水ポンプ関係

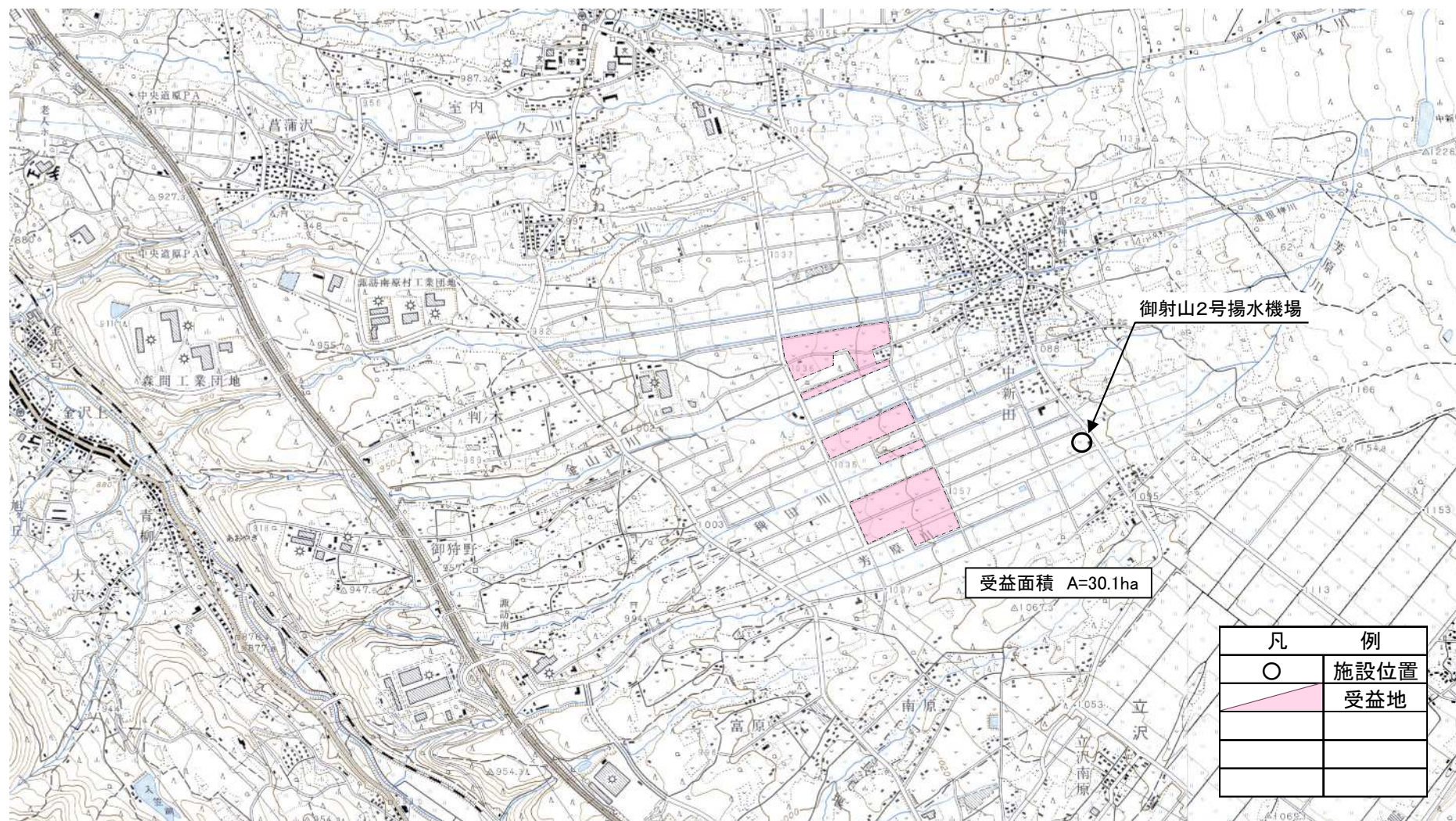
機器(材料)名	仕様	数量
深井戸用水中ポンプ	口径:125A 吐出し量:1.41 m <sup>3</sup> /min 全揚程:27m 出力:11kW 電源:三相 200V 60Hz ポンプ材質(主要部):FC/CAC/SUS ケーブル:CVCTF 3.5sq-3C ×2	1 台
水中ケーブル(延長分)	CVCTF 5.5sq-3C 50m	2 本
低水位ケーブル(電極付)	電極:SUS ケーブル:HVCTF 0.5sq-2C 50m 及び 60m	各 1 本
揚水管	125A 2,750 mm 14K 形 SGP(亜鉛メッキ)	16 本
水位測定管類	HIVP 40A 4m 継手類含む	11 組
自動空気抜弁	FC	1 個
連成計	φ 100 1MPa	1 個

### (2) 制御盤機器関係/水槽電極関係

機器(材料)名	仕様	数量
漏電遮断器	200V 225AF 125AT	1 個
配線用遮断器	200V 100AF 100AT	1 個
電磁接触器	200V(コイル 100V) 11kW	1 個
電磁接触器	200V(コイル 100V) 7.5kW	1 個
電磁接触器	200V(コイル 100V) 4kW	1 個
モータリレー	100V	1 個
フロート無しスイッチ	100-200V	4 個
アナログタイマ	100-200V	4 個
アナログタイマ	100-200V ステアデルタ	1 個
ミニパワーリレー	100V	8 個
進相コンデンサ	200V 150 μF	1 個
電極類	電極、プルボックス、電線管等	1 式

土地改良施設維持管理適性化事業  
御射山2号揚水機場位置図

S=1:25,000



# 総括情報表

御射山2号揚水機場

適用単価区分	1 実施単価
単価適用地区	42 3 諏訪
単価適用日	0-07.08.29(0)
諸経費体系	長野県土木部 積算基準及び標準歩掛 機械設備工事
前払率	40 %
工種区分	消融雪設備
契約保証方法	金銭的保証

これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。

ポンプ設備工事 内訳表

原価計算（金抜き設計書）-1頁

御射山2号揚水機場

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
製作工事						Y1900
			式			
機器単体費						Y2900
			式			
	機器単体費 深井戸水中ポンプ φ125mm×1.4lm3/min×27m×11kW 制御盤機器、水槽電極関係					見積単価 別紙明細書
		1	式			
*製作工事原価*						

# ポンプ設備工事 内訳表

原価計算（金抜き設計書）-2頁

御射山 2 号揚水機場

[illegible]

# ポンプ設備工事 内訳表

原価計算（金抜き設計書）-3頁

御射山2号揚水機場

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費						Y2903
			式			
	水中ケーブル CVCTF 5.5sq 50m	2	本			見積単価
	低水位ケーブル（電極付）60m	1	本			見積単価
	低水位ケーブル（電極付）50m	1	本			見積単価
	水位測定管 HIVP φ40 4m	11	本			見積単価
	揚水管 φ125 2750L 14K SGP	16	本			見積単価
	自動空気抜弁	1	個			見積単価
	達成計 φ100 1.0MPA	1	個			見積単価
	配管材料	1	式			見積単価
	配管材料	1	式			見積単価

ポンプ設備工事 内訳表

原価計算（金抜き設計書）-4頁

御射山2号揚水機場

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	雑材消耗品					見積単価
		1	式			
機械経費						Y2904
			式			
	ラフテレーンクレーン16ton 賃料					
		1	式			
付帯工事費						Y2905
			式			
	試運転調整費					見積単価
		1	式			
	仮設費					見積単価
		1	式			
*直接工事費*						
						( )内は据付間接費対象額

# ポンプ設備工事 内訳表

原価計算（金抜き設計書）-5頁

御射山2号揚水機場

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*共通仮設費* (率分)						
*共通仮設費計*						
*純工事費*						
*現場管理費*						
*据付間接費*						
*据付工事原価*						
*工事原価計*						
*設計技術費*						
*一般管理費等*						
*工事価格*						

ポンプ設備工事 内訳表

原価計算（金抜き設計書）-6頁

御射山2号揚水機場

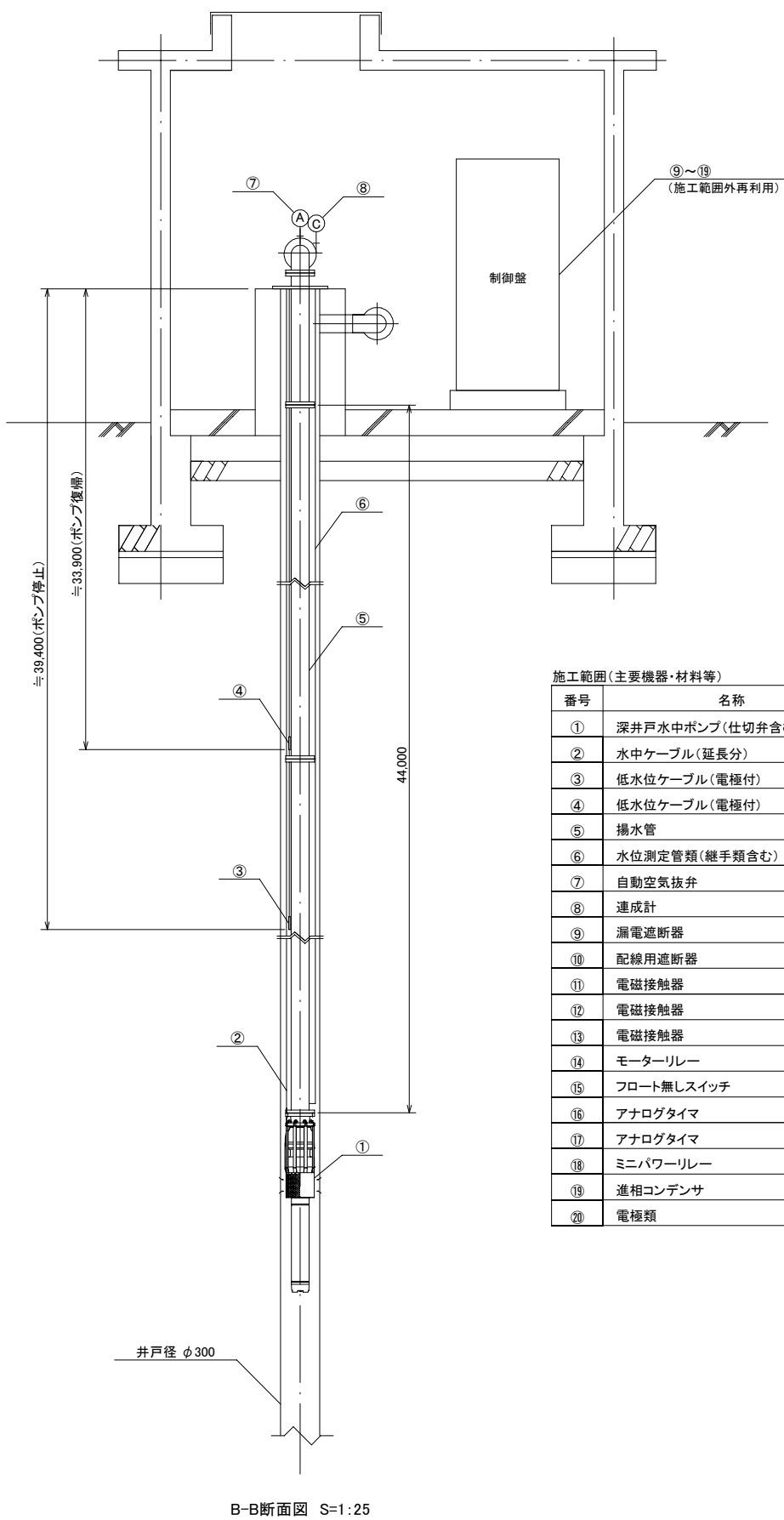
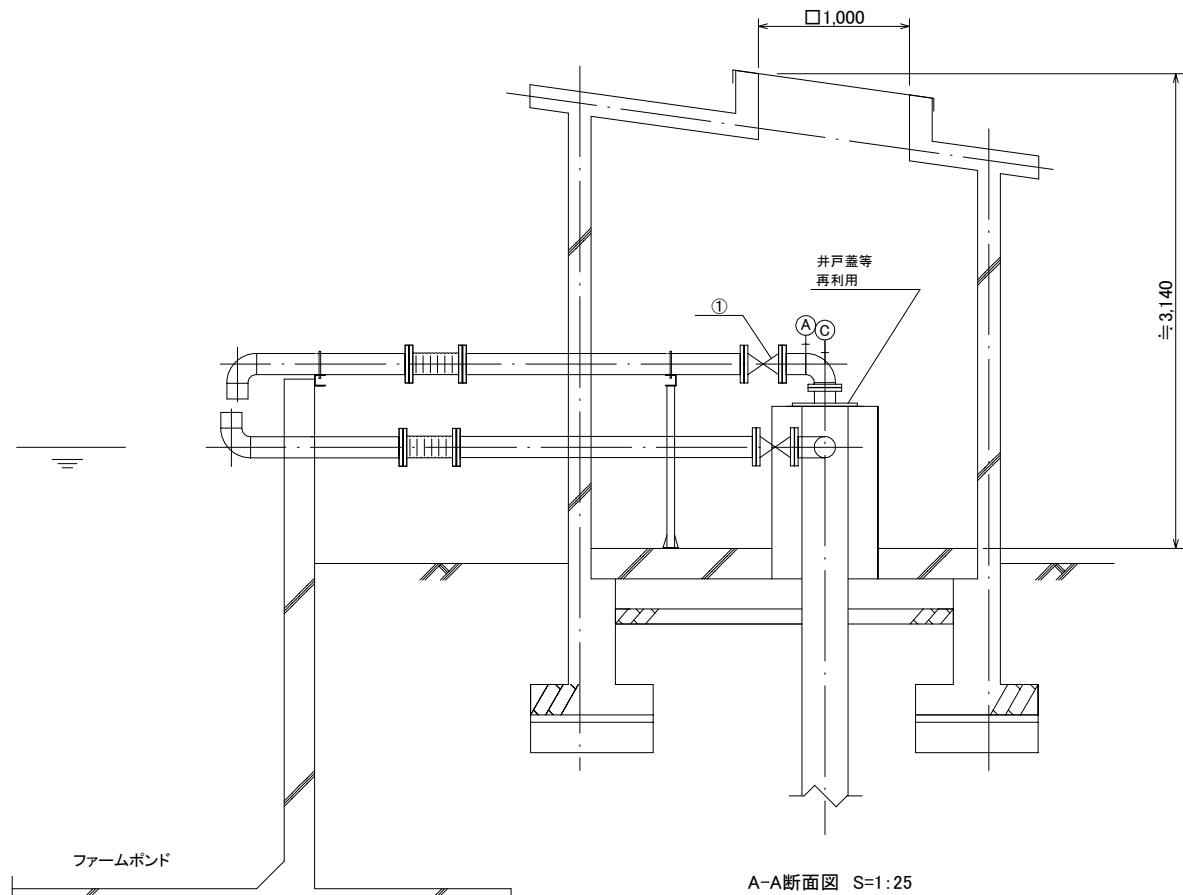
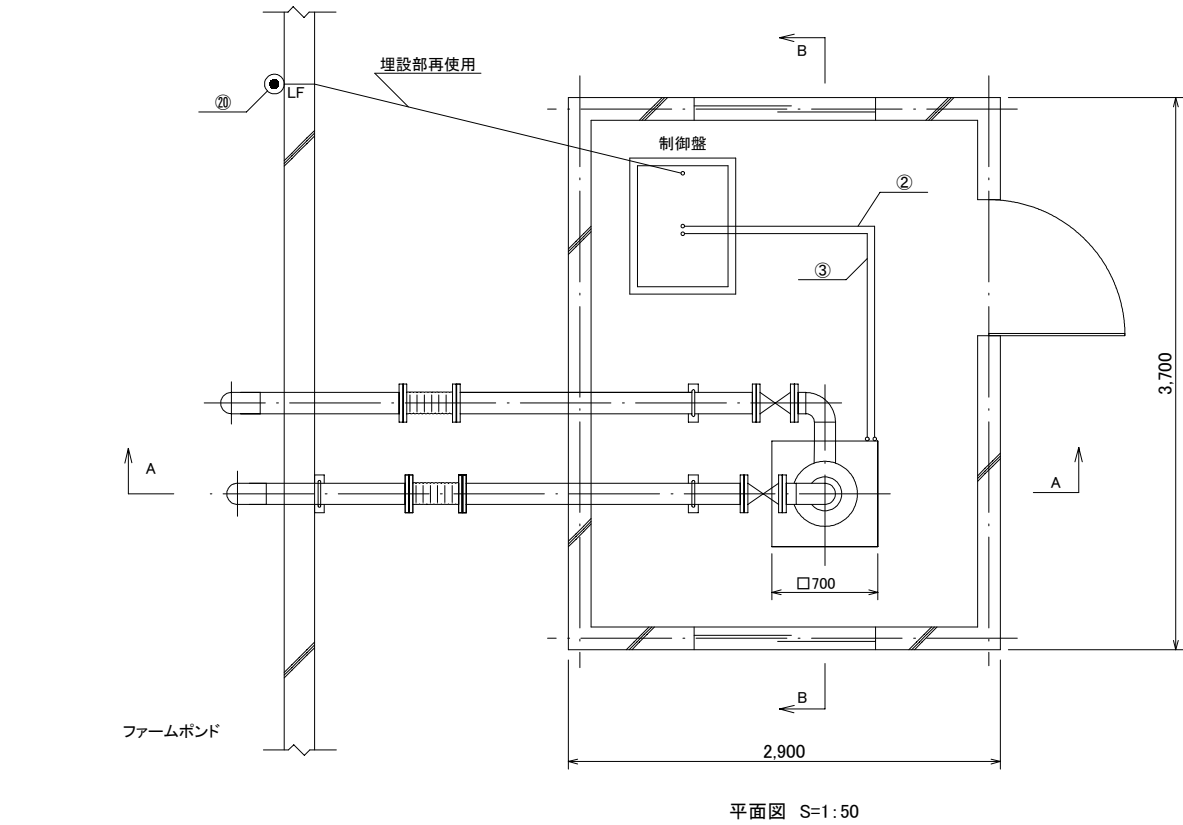
費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*消費税相当額*						
*工事費*						

## 別紙明細書

費目2	施工名称	規格など	数 量	単位	単価	金額	備 考
機器単体費				式			
機器費	深井戸水中ポンプ	φ125mm×1.41m <sup>3</sup> /min×27m×11kW	1	台	①		
制御盤機器 水槽電極関係	漏電遮断器	225AF 125AT	1	個			
	配線用遮断器	100AF 100AT	1	個			
	電磁接触器	11KW	1	個			
	電磁接触器	7.5KW	1	個			
	電磁接触器	4KW	1	個			
	モーターリレー	AC100～120V	1	個			
	フロート無しスイッチ	AC100/200V	4	個			
	アナログタイマ	AC100～240V	4	個			
	アナログタイマ（スターデルタ）	AC100～240V	1	個			
	ミニパワーリレー	AC100/110V	8	個			

[illegible]

揚水ポンプ等施工計画図（原村 御射山2号揚水機場）



施工範囲(主要機器・材料等)			
番号	名称	仕様等	数量
①	深井戸水中ポンプ(仕切弁含む)	125A 1.41m3/min 27m 11kW 200V 60Hz	1台
②	水中ケーブル(延長分)	CVCTF 5.5sq-3C 50m	2本
③	低水位ケーブル(電極付)	HVCTF 0.5sq-2C 60m 電極SUS	1本
④	低水位ケーブル(電極付)	HVCTF 0.5sq-2C 50m 電極SUS	1本
⑤	揚水管	125A 2.750mm 14K形 SGP(亜鉛メッキ)	16本
⑥	水位測定管類(継手類含む)	HIVP 40A 4m	11組
⑦	自動空気抜弁	FC	1個
⑧	連成計	φ 100 1MPa	1個
⑨	漏電遮断器	200V 225AF 125AT	1個
⑩	配線用遮断器	200V 100AF 100AT	1個
⑪	電磁接触器	200V(コイル100V) 11kW	1個
⑫	電磁接触器	200V(コイル100V) 7.5kW	1個
⑬	電磁接触器	200V(コイル100V) 4kW	1個
⑭	モーターリレー	100V	1個
⑮	フロート無しスイッチ	100-200V	4個
⑯	アナログタイマ	100-200V	4個
⑰	アナログタイマ	100-200V スターデルタ	1個
⑱	ミニパワーリレー	100V	8個
⑲	進相コンデンサ	200V 150μF	1個
⑳	電極類	電極、ブルボックス、電線管等	1式

令和7年度加入 第49期生			
事業名	土地改良施設維持管理適正化事業		
地区名	御射山2号揚水機場		
図面名称	揚水ポンプ更新計画図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
作成年月日	令和 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
発注主体	原村（農林課 農村整備係）		
施工			